

令和7年度

第47回北海道管楽器個人コンテスト・北海道アンサンブルコンテスト 函館地区大会
〈実施要項〉

1 日時・運営について

	各係集合	開場	開演	責任者
令和8年1月10日(土)	9:00	10:00	10:30	伊早坂・高久・金崎
11日(日)				伊早坂・中條・金崎

※係集合場所は『地下ギャラリー』

※本部は『地下ギャラリー』の奥に設置 運営上の報告・連絡・相談を(三役が常駐)

2 受付について

(1) 受付場所 団体受付は地下・ギャラリー奥の本部 指定された時刻までに

(2) 受付内容

①参加者名簿の提出(出演者・伴奏者・顧問(引率者)・打楽器補助員) ※保険申請にも使用

②参加料支払い 出演者1名 1,000円 個人・アンサンブル一括して

③チケット代の精算と残件の返却

※管楽器個人出場団体へ5枚、アンサンブル団体へは20枚配布

※ノルマではないが、できるだけ多くの販売の協力を。不足の場合は当日券で

④舞台配置図の提出 個人・アンサンブル共に全団体3部

⑤個人に出場する出演者の名前の読み方の確認 ※訂正があった場合は放送係に連絡

⑥プログラムと出演者入場券(出演の人数分)の受け取り

※伴奏者・顧問(引率者)・打楽器補助員・所属団体長の分(所属団体長分はプログラムのみ)もプラスします

※出演者・伴奏者や顧問・打楽器補助員は、出演者入場券で会場(客席)に入ることができます。

3 会場及び演奏について

(1) 控室(地下ギャラリー 食事不可) ※机・椅子は配置しない ※パーティションの利用

①受付後、荷物・楽器ケース等をまとめて置く 貴重品は各自で管理

②係(誘導係)の指示に従い移動(控室⇒リハーサル室⇒チューニング室⇒舞台袖⇒演奏⇒控室)

※誘導は補助生徒が各団体ごとにつきます

③リペア(ヤマハさんが緊急の修理・調整の対応をして下さります)

(2) リハーサル室

①入室は3団体まで 他団体も入っているので譲り合って使用

②楽器にたまった水は各自持参の吸水シートに ※チューニング室も同様に

※譜面台は配置しない 椅子を使用する場合は使用者が各自用意し、使用後は元に戻す

(3) チューニング室

①A:会議室 B:楽屋1号

※管楽器個人用に、2室共電子ピアノを設置(使用後の消毒の必要はありません)

※譜面台は配置しない 椅子を使用する場合は使用者が各自用意し、使用後は元に戻す

(4) 舞台袖

- ①舞台係が譜面台・椅子の確認をする

(5) 演奏

- ①ステージ上での「チューニング」は禁止
- ②舞台下手から入場 『はじめの礼』はなし
- ③アナウンスのあとに演奏を始める
- ④吸水シートは金管楽器のみ必ず使用する

(6) 演奏後

- ①舞台上手から退場 1階ホワイエを通過して控室（地下ギャラリー）へ
- ②片付け終了後は控室から退出する（次の使用団体もあるので荷物を置いたままにはできません）
- ③大型楽器（Tuba, Tb, Euph, B.Sax, T.Sax, B.Cl など）に限り **ギャラリー内の臨時楽器置き場**に置くことができる。
（利用する場合は近くの誘導係に申し出る）

(7) 審査発表・賞状受け渡し

- ①審査発表はステージでの発表＋連盟 HP＋X（旧 Twitter）にて行う
- ②審査発表後、賞状・講評・代表団体関係の書類は、発表後に本部にて受け取る

※楽器置き場が混雑し、楽器破損の心配もあるので受け取りは演奏者1名＋顧問（引率）1名までとする

4 打楽器使用団体について

(1) 大型トラック・バス使用の場合

- ①駐車許可証（打楽器・管打アンサンブルのみに配布）をフロントに置く
- ②専用ゲート（道立美術館側）から入場し、専用のスペースに（係員の指示）
- ③ゲートの開く時間は両日共に昼休み中（時間帯はタイムスケジュール確定後にお知らせ）
- ④駐車場内での移動、場合によっては芸術ホールの駐車場から離れた場所への移動が必要になる可能性もあるので、
運転手と確実に連絡をとれるように

(2) 搬入場所・時間

- ①トラックヤード（舞台上手横）又は楽屋出入り口（南側出入り口右）から
※管楽器は一般出入り口を利用する。（トラックヤードから一緒に搬入しないようにしてください）
- ②搬入時間は『タイムスケジュール』を確認

(3) 楽器置き場

- ①舞台裏、団体ごとの指定場所へ
- ②打楽器など大型楽器を置いておくスペースが限られているので、駐車場内でトラックに積んだまま待つ可能性もある
- ③補助員は必要最小限の人数になるように配慮を
※打楽器を使用する団体は『打楽器搬入方法等調査票』に補助員の数を記入する（10名以内）

(4) 打楽器のチューニング・リハーサル

- ①チューニングは開演前又は昼休み中に舞台裏（指定の楽器置き場）で ※時間が足りない場合は楽屋ロビーで
- ②リハーサル室・チューニング室へは、小さな楽器（持ち運びできる）のみ移動可とする
※大型楽器は舞台裏待機

(5) 打楽器の搬出

- ①演奏後、楽屋ロビー横の楽屋出入り口から搬出・積み込みし、すみやかに駐車場を出る

※トラックに管楽器も積み込む場合、管楽器は一般出入り口から出す。(楽屋出入り口は混雑するため打楽器搬出口に管楽器を持ってこないようにする)

- ②専用ゲートはその都度開ける(係員に声をかける)

5 児童・生徒・保護者・入場者へのお願い

- (1)「録音機材」「カメラ類」「ゲーム機」の持ち込みは禁止
- (2)会場内では携帯電話・スマートフォンの電源を切るよう、入場者へ連絡の徹底を
- (3)客席・ホワイエでの飲食は厳禁。演奏中に席を立たない、演奏最中の出入りは禁止などマナーの啓発を
※立ち見は出来ません。(座らなければ演奏を始められません)
- (4)未就学児(小学生未満)の入場はお断り(審査の妨げにならないように)

6 その他

- (1)仮プログラムで名前等ミスプリントがあった場合は、下記まで連絡を

北斗市立浜分中学校 伊早坂 忠(担当副理事長)

電話：0138-49-2840(浜分中) 090-1305-2575(伊早坂) mail: isochu_ba0609@yahoo.co.jp

◎12月25日(木)までをお願いします。

※上記期日を過ぎた場合は変更できません

- (2) 理事会(12月20日)以降、万が一、辞退する団体があっても、プログラムには申し込んだ内容で記載されます。

また、その際タイムスケジュールも変更せず、進行します。

- (3)チラシ入りを希望する団体は、2名以上で当日9:15にホワイエに集合